

愛と敵



東郷 潤

[筆者注]

この絵本は、キリスト教(聖書)の「しかし、聞いているあなたがたに言う。敵を愛し、憎む者に親切にせよ。」(ルカによる福音書 6:27)という教えとは無関係です。

敵を愛すことは簡単です。

誰にでも、出来るんですよ。

え？ 嘘だろうって？ なら、ちょっと想像してみませんか。

さあ、敵のために、プレゼントを用意したと想像してください。

お菓子を買って、箱に入れてリボンをかけて。



そして、あなたの敵のところに行っていきます。

ぼくは君のことを愛しているんだ
だからプレゼントをあげるよ



ね、敵を愛すのって、簡単だったでしょう？ 必要だったのは、ほんのわずかなお金だけ。

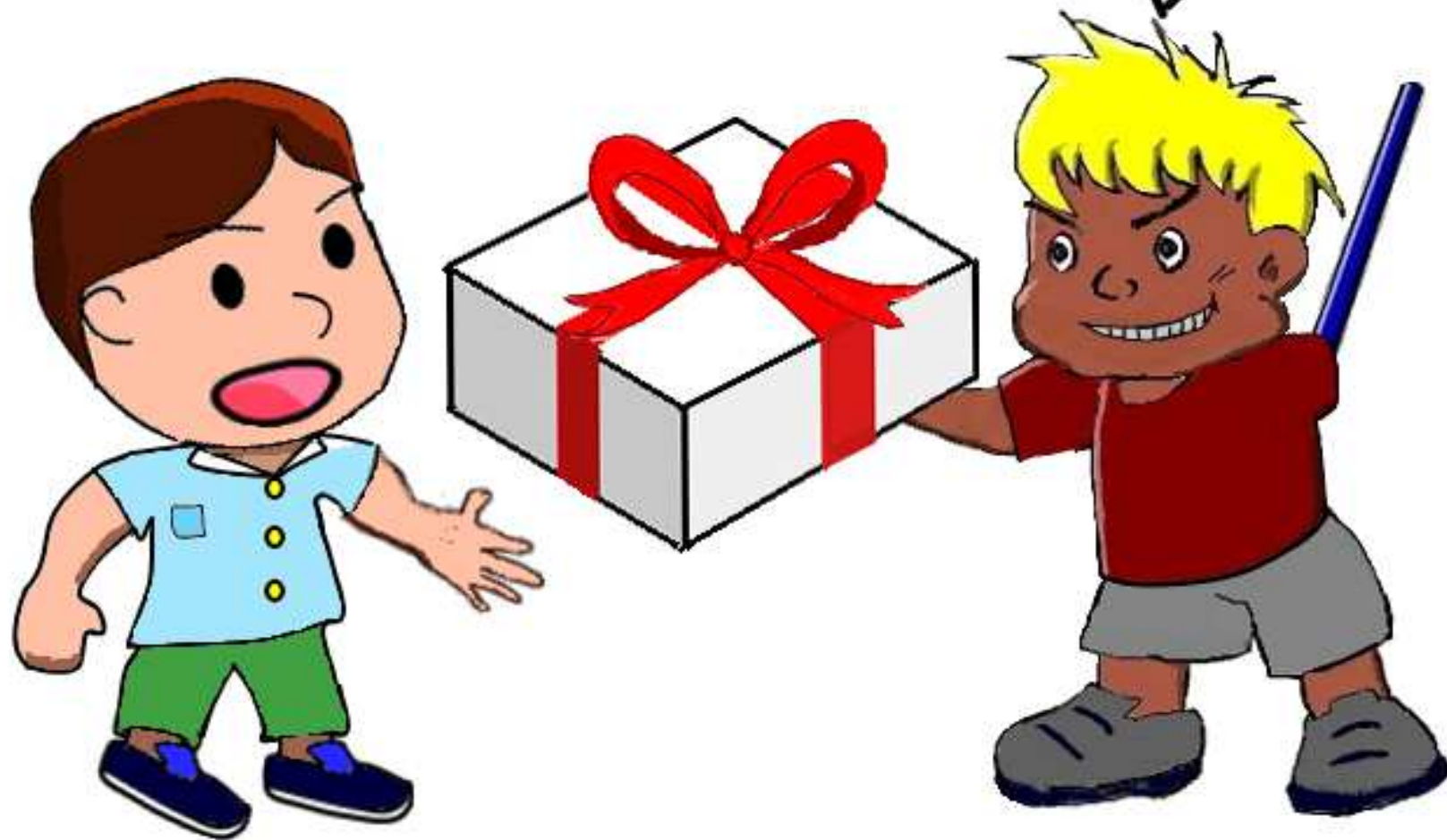
でもね、敵だと思っている人から愛を受け取れることは、とっても難しいのです。

え？ 愛されることこそ、簡単だろ
うって？ とんでもありません
せん！！

…ちょっと想像してみましようか。

今度は、あなたが敵だと思っている人から、プレゼントを貰ったとしますね。

俺はお前を愛している。これが
その証拠のプレゼントだ。やるよ

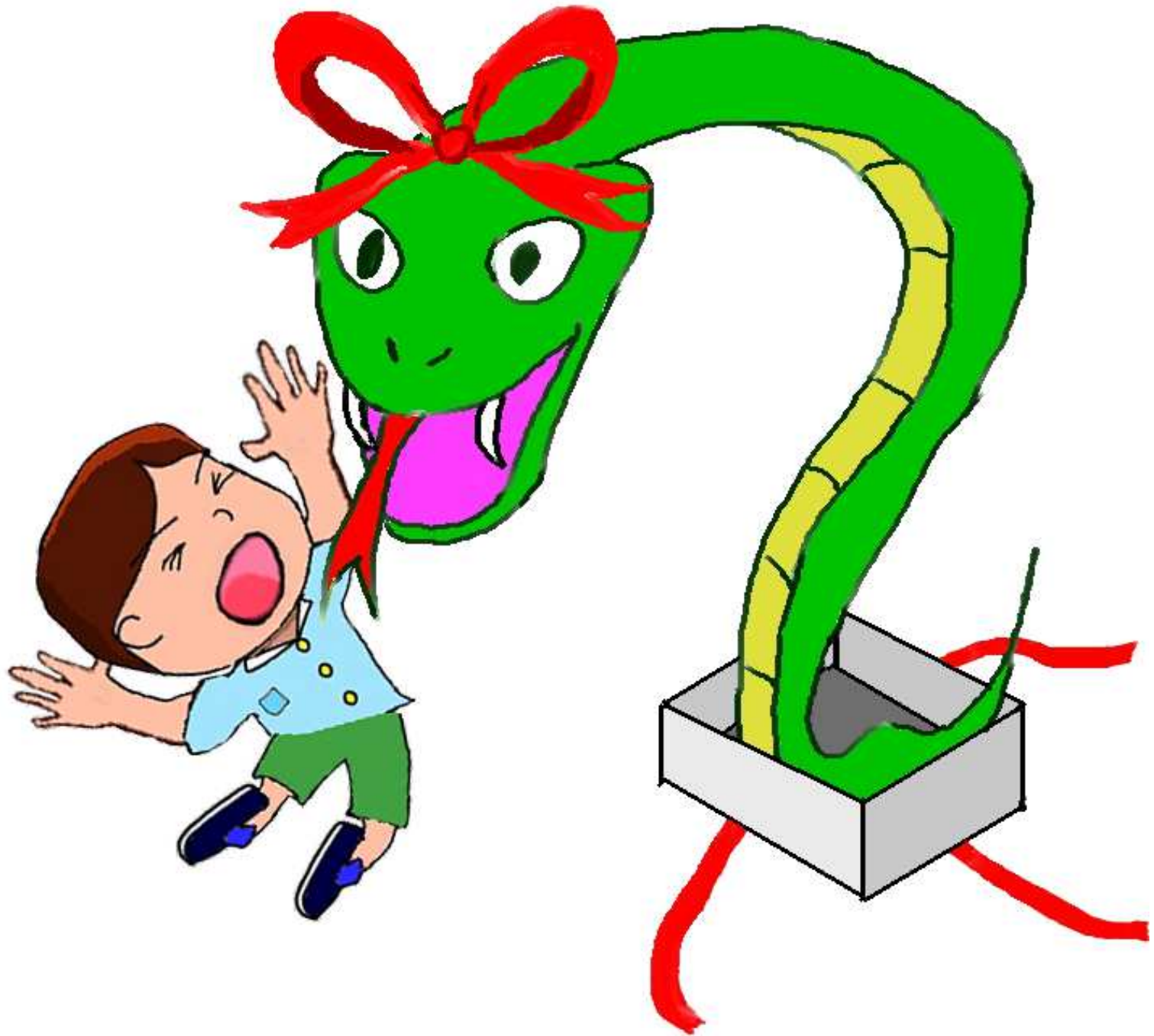


さあ、敵からのプレゼントです。箱の中には、何が入っているでしょう？

爆弾でしょうか？ . . . もしそうなら、箱を空けたら爆発するかも。



それとも、毒蛇？
箱を空けたら、噛付かれるかも。



**それとも、ばい菌？ 箱を空けたら、
伝染病になるのかも。**



どうしたんだい？ さあ、これは
美味しいチョコレートだよ。
もらっておくれ

いらないよ



むろん、敵が好きなのをくれるはずがありません！　もし、本当にチョコレートなら、毒入りに決まっています！！

俺様からのプレゼントだぞ！
受け取れ！

いやだ！ ぼくは
まだ死にたくない！



いやだあー！！
僕はまだ死に
たくないんだ。

助けてくれー！！

これは本物の
チョコレートだぞ！
受け取れ！
こら、受け取れ！！



ね、もう分かったでしょう？

愛することはとっても簡単。

敵ですら簡単に愛せるんです。

**でも…、愛を受け取ることは、
命がけ！**

だから、分かって！

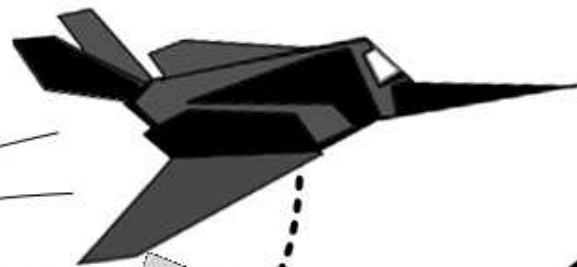
分かってー！



本物のダイヤの
指輪だぞ
俺の愛を分かっ
てくれ！



分かってくれ！



お前たちのため
の民主主義だぞ
なんでそれが
分からないんだ！？



あとがき —絵本「愛と敵」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、他の方にも読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場

合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2005